



**WORLD
ATHLETICS™**

**ワールドランキング制度
—解説—**

2024年12月版

ワールドランキング制度

●Point1

ワールドランキングは、記録と順位によるランキングスコアによって順位付けされている。
ランキングスコアは、5つのパフォーマンススコアの平均（種目によっては、2つまたは3つの平均）。小数点は切り捨て。

●Point2

オリンピック等の国際大会は、基本的に、種目別に設定された参加標準記録＋
ワールドランキング上位者（ターゲットナンバー内＝出場人数枠）に参加資格が与えられる。

●Point3

ワールドランキングは世界中で開催されているワールドランキング（WRk）対象競技会の記録を収集し、
毎週水曜日（欧州時間）に更新されている。
※WRk対象競技会主催者は速やか（遅くとも24時間以内）にリザルトをWAに提出する必要がある。

①Result Score （記録スコア）

WA Scoring Tables
を基にポイント化

※風の影響や、手動記録なども
考慮



②Placing Score （順位スコア）

大会カテゴリーな
どにより順位ポイ
ントが付与



Performance Score （パフォーマンススコア）

①Result Score
（記録スコア）

＋

②Placing score
（順位スコア）

の合計

①記録スコア

WA Scoring Tables を基に、ポイント算出。

【例】男子100m選手が、10.00（風0.0）を出した場合、以下 WA Scoring Tablesに当てはめて **1,206点**を記録スコアとして獲得することができる。

MEN'S SPRINTS, HURDLES AND RELAYS / HOMMES SPRINTS, HAIES ET RELAIS

100m	200m	300m	400m	500m	110mH	400mH	4x100m	4x200m	4x400m	Points
9.99	-	31.48	44.57	58.52	13.23	48.42	38.21	1:20.24	2:59.20	1210
-	20.07	31.49	44.58	58.53	-	48.44	38.22	1:20.26	2:59.27	1209
-	-	31.50	44.60	58.55	13.24	48.46	38.23	1:20.29	2:59.33	1208
-	20.08	31.51	44.61	58.57	-	48.48	38.25	1:20.32	2:59.40	1207
10.00	20.09	31.52	44.63	58.59	13.25	48.50	38.26	1:20.34	2:59.46	1206
-	-	31.53	44.64	58.61	-	48.52	38.27	1:20.37	2:59.52	1205
-	20.10	31.54	44.65	58.63	13.26	48.54	38.28	1:20.40	2:59.59	1204
10.01	20.11	31.56	44.67	58.65	-	48.56	38.30	1:20.42	2:59.65	1203

100mの10.00 = 200mの20.09 = 400mの44.63 = 110mHの13.25
= 400mHの48.50 = 4 × 100mRの38.26などが、同ポイント

※ポイントは、風や手動記録なども考慮し補正される。
以下、風の影響によるポイント補正の例。

追い風の場合		向かい風の場合	
+4.0m	-24pt	-4.0m	+24pt
+3.0m	-18pt	-3.0m	+18pt
+2.0m	補正無し	-2.0m	+12pt
+1.0m	補正無し	-1.0m	+6pt
+0.0m	補正無し	-0.0m	補正無し

②順位スコア：WRk大会カテゴリー 一覧

大会のカテゴリー別に順位ポイントが付与される。以下、カテゴリー別競技会の例。
※CT：コンチネンタルツアー（WAが主催する陸上競技の世界ツアー）

大会カテゴリー	競技会の例
OW	オリンピック・世界選手権
DF	ダイヤモンドリーグ ファイナル
GW	WA主催大会・ダイヤモンドリーグ・プラチナラベルマラソン 例： <u>世界室内／世界チーム競歩／プリフォンテンクラシック／東京マラソン（予定）</u>
GL	アジア選手権
A	CTゴールド・大陸総合競技大会・ゴールドラベルマラソン 例： <u>セイコーGGP／アジア大会／大阪マラソン（予定）</u>
B	CTシルバー／ワールドユニバーシティゲームズ／国内選手権 例： <u>日本選手権</u>
C	CTブロンズ 例： <u>日本グランプリシリーズ（織田記念大会、木南記念大会、静岡国際大会）</u>
D	CTチャレンジャー 例： <u>日本グランプリシリーズ（布勢スプリント）</u>
E	国別対抗戦・国際競技会・各国陸連が指定した国内競技会
F	各国国内WRk対象公認競技会

国内の多くの競技会が
Fカテゴリーに該当します。

③順位スコア：大会別Placing Score

大会のカテゴリーに応じて、順位スコアが異なる。
以下、トラック&フィールド種目（5000m, 10000m, 3000mSC除く）の場合の順位スコア一覧表。

	OW	DF	GW	GL	A	B	C	D	E	F
1位	375	240	200	170	140	100	60	40	25	15
2位	330	210	170	145	120	80	50	35	21	10
3位	300	185	150	130	110	70	45	30	18	5
4位	270	170	140	120	100	60	40	25	15	
5位	250	155	130	110	90	55	35	22	12	
6位	230	145	120	100	80	50	30	19	10	
7位	215	135	110	90	70	45	27	17		
8位	200	125	100	80	60	40	25	15		
9位	130	90	70	60						
10位	120	80	60	50						
11位	110	70	50	45						
12位	100	60	45	40						
13位	95									
14位	90									
15位	85									
16位	80									

▼WA Placing Score 詳細
<5000m、10000m、3000mSC>
<https://x.gd/V0FTg>

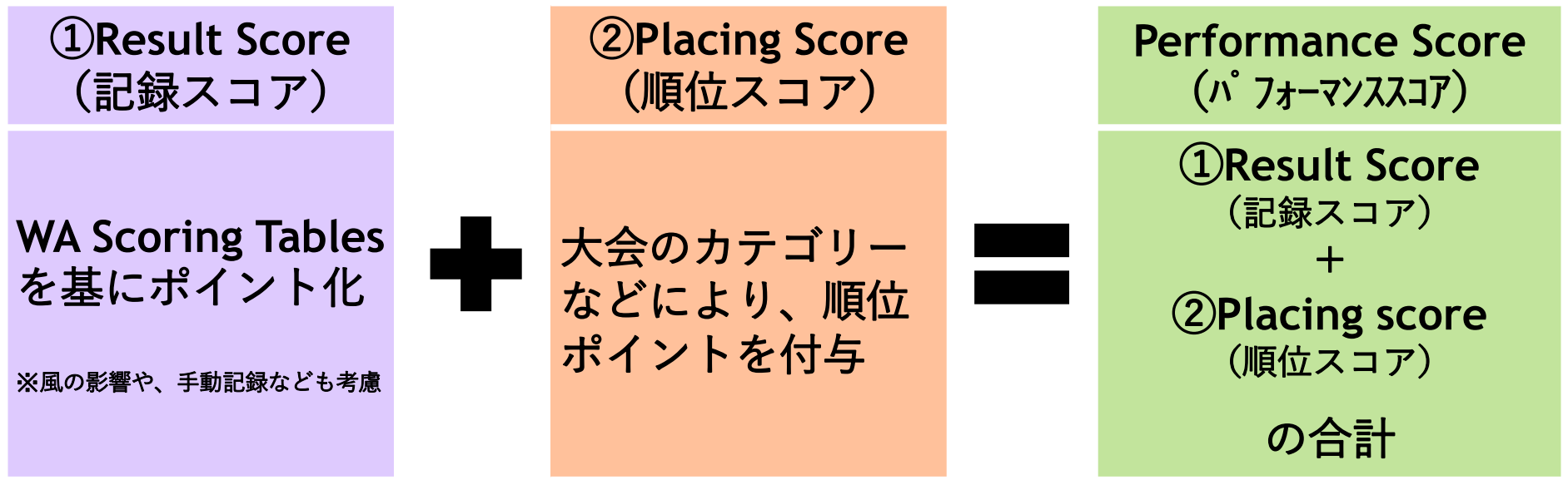
<混成>
<https://x.gd/y8C5c>

<ロード>
<https://x.gd/9Z665>

<競歩>
<https://x.gd/aLn8V>

<クロスカントリー>
<https://x.gd/C7Ry3>

ワールドランキング制度



【例】100m 陸連 太郎 選手のスコア

1000pt	+	30pt	=	1030pt
1100pt	+	40pt	=	1140pt
1200pt	+	20pt	=	1220pt
1300pt	+	60pt	=	1360pt
1400pt	+	50pt	=	1450pt

パフォーマンススコア5つの平均1240ptで
WAランキングヘランクイン！

※100mの場合、5つ揃わないとランキングには反映されません。（種目によっては、2種目/3種目の平均）

WAランキングスコアの構成

- ・ 種目により必要になるパフォーマンススコアの数異なる。
- ・ いずれの種目も、複数のパフォーマンススコアを集める必要がある。

種目	必要なパフォーマンススコア数	うちメイン種目の条件
基本種目 (以下以外の種目)	5つ以上	メイン種目3つ以上
5000m・3000mSC 20km競歩	3つ以上	メイン種目2つ以上
10000m・十種・七種 マラソン・35km競歩	2つ以上	メイン種目1つ以上

記録は、ランキング発表日から直近12ヶ月の記録が対象です。

(10000m・混成・マラソン・競歩は18ヶ月)

メイン種目（通常の実施種目）の他に、シミラー種目（室内種目／300m／1マイル／3000m／2000mSCなど）もパフォーマンススコアとして集計される。

▼WAが指定するシミラー種目などの詳細（種目別ページへ）

<T&F基本> <https://worldathletics.org/world-ranking-rules/track-field-events-2024>

<混成> <https://worldathletics.org/world-ranking-rules/combined-events-2024>

<ロード> <https://worldathletics.org/world-ranking-rules/road-running-2024>

<競歩> <https://worldathletics.org/world-ranking-rules/race-walking-2024>

<クロスカントリー> <https://worldathletics.org/world-ranking-rules/cross-country-2024>



**WORLD
ATHLETICS™**

ワールドランキング制度
—事例—

事例①：同じスコアを獲得するために必要な記録は！？



日本選手権で10秒22（0.0）で走り優勝！！
⇒①記録1,132pt + ②順位100pt = 合計1,232点を獲得

（全ての大会で、風は0.0無風換算とする）

出場大会例	WAの 大会 カテゴリー	記録 （±0）	Result Score （記録スコア）	Placing Score （順位スコア） ※大会カテゴリーに応じた 1位のポイントが加算	Performance Score （パフォーマンススコア）
日本選手権	B	10秒22	1,132点	100点	1,232点

↓ 同じくらいのポイント（1,232pt）を稼ぐには...

GP織田記念	C	10秒10	1,172点	60点	1,232点
AA大会	E	9秒99	1,210点	25点	1,235点
BB大会	F	9秒97	1,217点	15点	1,232点



同じ得点獲得を目指す場合、大会カテゴリーが下がるにつれて、
求められる記録は高くなる。（獲得できる順位スコアが低いため）

事例②：同じ10秒00でもスコアに大きな差が！



陸連 太郎選手は、10秒00（0.0）で走り優勝！

しかし、その記録を出した大会によって、
獲得できるポイントに大きな差が発生。

（風は全ての大会で0.0無風換算とする）

成績を残した 大会の例	WAの 大会 カテゴリー	成績	Result Score （記録スコア）	Placing Score （順位スコア） ※大会カテゴリーに応じた 1位のポイントが加算	Performance Score （パフォーマンススコア）	パフォーマンス スコアのポイント差 ※Bカテゴリーを基準
日本選手権	B	10秒00 優勝	1,206点	100点	1,306点	±0
日本グランプリ G1大会	C	10秒00 優勝	1,206点	60点	1,266点	－40点
AA大会	E	10秒00 優勝	1,206点	25点	1,231点	－75点
BB大会	F	10秒00 優勝	1,206点	15点	1,221点	－85点

日本選手権優勝の10秒00（0.0）と、BB大会優勝の10秒00（0.0）では、
同じ記録でも獲得できるパフォーマンススコアに**85点の差**が生まれる。

事例③：ポイントとランキングの例（男子800m）

世界大会出場資格ランキングサイト：男子800m 落合晃 選手（2024.11.07現在）
（Road To Tokyo ページより <https://worldathletics.org/stats-zone/road-to/7190593> ）

Ko OCHIAI

X

Date	Competition	Cnt.	Cat.	Event	Type	Pl.	Result	R.Sc	WR	Pl.Sc	Pt.Sc
29 SEP 2024	Yogibo Athletics Challenge Cup 2024, Denka Big Swan Stadium, Niigata	JPN	C	800 Metres	F	1.	1:46.88	1117		60	1177
30 AUG 2024	World Athletics U20 Championships, Estadio Atlético de la VIDENA, Lima	JPN	C	800 Metres	F	3.	1:47.03	1112		45	1157
29 AUG 2024	World Athletics U20 Championships, Estadio Atlético de la VIDENA, Lima	JPN	C	800 Metres	SF	9.	1:48.26	1076		0	1076
11 OCT 2024	National Sports Festival 2024 Saga, Sunrise Park, Saga	JPN	F	800 Metres	H	1.	1:48.60	1066		0	1066
12 OCT 2024	National Sports Festival 2024 Saga, Sunrise Park, Saga	JPN	F	800 Metres	F	2.	1:49.67	1035		10	1045

View Athlete Profile

Average of Performance Scores: 1104
Ranking Score: 1104

【例】800m 落合選手のスコア

①記録スコア

②順位スコア

③パフォーマンススコア

1117pt (1分46秒88)	+	60pt (カテゴリー大会 決勝1位)	=	1177pt
1112pt (1分47秒03)	+	45pt (カテゴリー大会 決勝3位)	=	1157pt
1076pt (1分48秒26)	+	0pt (カテゴリー大会 準決勝9位)	=	1076pt
1066pt (1分48秒60)	+	0pt (カテゴリー大会 予選1位)	=	1066pt
1035pt (1分49秒67)	+	10pt (カテゴリー大会 決勝2位)	=	1045pt

ランキングスコア
1104pt
(5つの平均)

GP	CP	Nat	Athlete	Status	Details
21	1	JPN	Ko OCHIAI	In World Rankings quota*	5th - 1104p
22	2	JPN	Mitsuki TERANISHI	In World Rankings quota*	6th - 1072p
23	3	JPN	Kalshi KITAMURA	In World Rankings quota*	7th - 1072p
4		JPN	Shuri SATO	In World Rankings quota*	8th - 1064p
5		JPN	Junki ISHIMOTO	In World Rankings quota*	9th - 1056p

1位にランクイン

事例④：ポイントとランキングの例（男子20km競歩）

世界大会出場資格ランキングサイト：男子20km競歩（2024. 11. 07現在）
（Road To Tokyo ページより <https://worldathletics.org/stats-zone/road-to/7190593?eventId=10229508>）

QP	CP	Nat	Athlete	Status	Details
1	1	ESP	Álvaro MARTÍN	Qualified by Wild Card	Defending World Champion
6	1	JPN	Toshikazu YAMANISHI	Qualified by Entry Standard	1:17:47 - La Coruña (ESP) - 18 MAY 2024
7	3	CHN	Zhaozhao WANG	Qualified by Entry Standard	1:17:48 - Taicang (CHN) - 03 MAR 2024
8	1	ECU	Brian Daniel PINTADO	Qualified by Entry Standard	1:17:54 - La Coruña (ESP) - 18 MAY 2024
18	3	JPN	Hayato KATSUKI	Qualified by Entry Standard	1:18:43 - Nomi (JPN) - 17 MAR 2024
21	2	ECU	David HURTADO	Qualified by Entry Standard	1:19:18 - La Coruña (ESP) - 18 MAY 2024
9		JPN	Haruki MANJU	Qualified by Entry Standard	1:19:20 - Nomi (JPN) - 17 MAR 2024
22	1	ETH	Misgana WAKUMA	In World Rankings quota*	10th - 1271p - African Champion
1		KEN	Samuel Kireri GATHIMBA	Next best by World Rankings	82nd - 1119p
11		JPN	Taisei YOSHIZAKO	Next best by World Rankings	83rd - 1118p
10		ESP	Manuel BERMÚDEZ	Next best by World Rankings	84th - 1114p
2		CZE	Adam ZAJÍČEK	Next best by World Rankings	85th - 1113p

1時間19分20秒の参加標準を突破済の選手
6位 山西 利和 選手（愛知製鋼）

ターゲットナンバー50位内で
日本人3人目

18位 勝木 隼人 選手（自衛隊体育学校）

ターゲットナンバー50位内
（ただし日本人3枠外のため
順位がついておらず細字）

※国内の選考方法は、各国で定める
選考要項の通り

ターゲットナンバー50位外
ターゲットナンバー50



**WORLD
ATHLETICS™**

ワールドランキング制度
ーその他 Q&Aー

WAランキング制度に関するQ&A

Q	WAランキング制度の導入の経緯は？
A	【導入の経緯】 2016年 リオでの理事会で、ランキング制度導入と世界選手権及びオリンピック参加資格の変更を決定 2018年 導入の1年先送りを発表 2019年 東京オリンピックでの参加標準記録とランキングの併用を決定
Q	国内大会で樹立された記録は、どうやってWAランキングに反映されるのか？
A	WAランキングに反映されるには、WRk対象競技会である必要があります。WRk非対象競技会はランキングには反映されません。 (2023年1月より https://www.jaaf.or.jp/news/article/17327/) 大会主催者は、大会ごとに記録（リザルト）をWAに提出しています。この際、選手名が英語である必要があります。 リザルトの作成に日々ご協力いただいている審判の皆さま、ありがとうございます。
Q	WAランキングに反映される大会はどこからわかるの？
A	以下のリンクより、日本開催かつWAに反映される大会を確認することができます。 https://onl.sc/SnaJVYC
Q	選手や指導者としてすべきことは？
A	WAランキングにより日本代表を目指している場合、確実にWAランキングに記録が反映される大会に出場する必要があります。 順位ポイントが多く獲得できる高カテゴリーの大会を選ぶことも必要ですが、カテゴリーの高い大会ではランキングが高い選手が多く出場します。そのため、出場する競技会は、見込まれる選手層のレベルと、選手本人に期待できる順位を考慮したうえで戦略的に選択する必要があります。
Q	競技会主催者がすべきことは？
A	WAランキングに反映されるように、リザルトの英語化およびWAへのリザルトの送信が必要となります。
Q	WAランキングに反映されている記録や名前が間違っている時は、どうしたらいい？
A	日本陸連 world-ranking@jaaf.or.jp へお問い合わせください。